

# 静岡県環境アセスメント協会 会報誌



新年あけましておめでとうございます。  
2022年の新しい年を迎え、今年一年の皆さまのご多幸とご健勝を心より祈念いたします。

本年は、かつてないほど、地球がひとつにつながり、そして、そこに暮らす我々の価値観や生活の様式も、急激に大きく変化をしていく年になると思われまます。

その変化の中で、私たち、静岡県環境アセスメント協会の6社は、静岡のより良い未来と成長を作り出すために、持てる科学技術と、根ざす社会に誠実に向き合いながら、地球環境と地域社会の、多様性、持続性の向上に貢献してまいる所存です。

なにとぞ、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いもうしあげます。

静岡県環境アセスメント協会  
理事長 河合恒一

## 令和3年活動報告

令和3年も新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年となりました。  
本協会でも毎年参加している「麻機クリーン作戦」「麻機遊水地フェスタ」は中止となり、協会の理事会・総会も書面での実施となりました。県職員の技術研修講師、環境保全セミナーはwebで開催することができました。環境保全セミナーについて、次ページで報告します。



# 環境保全セミナー



2021年12月1日～15日、静岡県環境アセスメント協会および静岡県環境保全協会、静岡県との共同開催により環境保全セミナーを開催しました。今年度はコロナ禍を鑑み、YouTubeを活用したオンデマンド形式での開催となりました。セミナーは、建設コンサルタント関連や工場等の民間企業をはじめ、県・市町の環境関連担当者に申し込まれ、申込者数は86名でした。第14回目の開催となります。

## 講演1 「水・大気環境行政の現状と課題」

環境省 水・大気環境局総務課 課長補佐 小沼信之氏より、水質汚濁・海洋保全、大気汚染・悪臭・騒音、土壌・農薬・地下水に関わる環境行政について、ご講演頂きました。

## 講演2 「環境影響評価法を巡る最近の動向」

環境省 大臣官房環境影響評価課 課長補佐 森田紗世氏より、2050年カーボンニュートラルなど最新の情勢を踏まえた環境影響評価の動向、環境省の取組について、ご講演頂きました。



静岡県環境アセスメント協会・静岡県環境保全協会・静岡県 共同開催

## 環境保全セミナー

～最近の環境行政の動向～

本セミナーは、「環境行政の最新情報の把握」を目的として開催いたします。  
今回は、水・大気・環境影響評価に係る最近の動向について、わかりやすく説明していただきます。

**日時** 令和3年 12月1日(水)～15日(水)

今年度はYouTubeによるオンデマンド形式でのWEB開催です。  
期間中、セミナーの動画を公開します。  
動画の視聴方法は、お申し込みいただいた方にお知らせいたします。

参加費  
無料

- 「水・大気環境行政の現状と課題」  
環境省 水・大気環境局総務課
- 「環境影響評価法を巡る最近の動向」  
環境省 大臣官房環境影響評価課
- 「静岡県の防災講座①～⑧」  
静岡県 防災政策部 防災課
- 「静岡県の南アルプス環境保全の取り組み」  
静岡県 暮らし・環境部 自然保護課

■主催：静岡県環境アセスメント協会、静岡県環境保全協会、静岡県  
 ■後援：株式会社 駿にアセスメントセンター、株式会社 サイエンス、一般社団法人 静岡県産地産物センター、静岡コンサルタント 株式会社、株式会社 アジヤマ、株式会社 豊田

**お問い合わせ**

- 静岡県環境保全協会 静岡市葵区 助 9 番 18 号 静岡中央ビル内  
TEL: 054-254-9863 (TEL 専用)  
E-mail: (saep-mtoy07@opaz.ocnlb.jp)
- 静岡県環境アセスメント協会 静岡市葵区 助 13-12  
TEL: 054-253-3655 (専用) 担当: 担当  
E-mail: (seakankyo2020@shizuoka-aaa.com)

**参加申し込み**

申込フォームURL  
<https://forms1st.fc2.com/form/?id=6ed177a1ca20d2>

申し込み締め切り  
令和3年11月25日

環境省の講演は Webex の会議システムを使って録画しました。講演をもっと見やすく、分かりやすくするため、動画の編集能力を高める必要があると痛感しました。

## 講演3 「静岡県の防災講座①～⑧」

2021年7月の熱海土石流の発生等、防災への意識が高まっている今年は、静岡県河川砂防局が配信している防災講座をセミナーで紹介しました。



## 講演4 「静岡県の南アルプス環境保全の取り組み」

静岡県 暮らし環境部 自然保護課がHPで公開している「南アルプス YouTube カレッジ」の最新動画をセミナーで紹介しました。



# 静岡県環境アセスメント協会の活動の歴史

静岡県環境アセスメント協会は、1986年8月7日に、静岡県内の建設コンサルタントや環境測定・分析企業が集まって、健全で豊かな環境の維持と、環境アセスメント制度を普及することを目的として設立されました。それから35年を経て、現在静岡県内6社が参加・連携し、県内各地域の活性化につながる環境保全活動を行っています。

年	国・静岡県の主な動向	静岡県環境アセスメント協会の主な活動
1986	・環境影響評価実施要綱について（環境庁企画調整局長通知）	・静岡県環境アセスメント協会設立
1987		・焼却場・し尿場環境影響評価技術指針案作成
1988		・静岡県環境影響評価技術指針案の作成
1991		・環境影響評価技術マニュアルの作成
1992	・静岡県環境影響評価要綱施行 ・絶滅のおそれのある野生動物の種の保全に関する法律制定	・静岡県環境影響評価要綱説明会開催
1993		・リモートセンシングセミナー開催
1994	・環境影響評価制度総合研究会発足	・環境創造シンポジウム開催
1995		・静岡県環境影響評価要綱技術説明会開催 ・静岡県環境影響評価技術指針の手引き作成
1996	・今後の環境影響評価制度の在り方について ・静岡県環境基本条例制定	・静岡県環境基本計画「中間検討案」への意見書提出
1997	・環境影響評価法公布	・環境影響評価法に関するシンポジウム開催
1998	・環境影響評価法施行規則公布 ・環境影響評価法に基づく主務省令公布	・静岡県における環境影響評価制度の在り方についての意見書提出
1999	・環境影響評価法全面施行 ・静岡県環境影響評価条例施行	・静岡県環境影響評価条例セミナー開催 ・静岡県環境影響評価技術指針説明会開催
2002		・環境フェア出展
2003	・静岡県版レッドリストの公表	・静岡県版レッドリスト説明会開催
2004	・まもりたい静岡県の野生生物 県版レッドデータブック発行 ・静岡県版レッドリストの更新	・静岡県版レッドデータブック説明会開催 ・環境・森林フェア出展
2006		・環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2007		・環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2008		・環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2009		・環境・森林フェア内で環境保全セミナー開催
2010	・静岡県希少野生動植物保護条例の制定	・環境・森林フェア出展
2011	・環境影響評価法改正公布 ・静岡県希少野生動植物保護条例の施行	・環境保全セミナー開催
2012		・環境保全セミナー開催
2013	・改正環境影響評価法完全施行	・環境保全セミナー開催
2014		・麻機遊水地フェスタ（環境学習会開催） ・環境保全セミナー開催
2015		・麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） ・環境保全セミナー開催
2016	・第3次静岡県環境基本計画の見直し ・ふじのくに地球環境史ミュージアム開館	・麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） ・30周年記念事業（式典、講演会） ・麻機遊水地フェスタ出展 ・環境保全セミナー開催
2017	・静岡県版レッドリスト全面改訂	・麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） ・麻機遊水地フェスタ出展 ・環境保全セミナー開催
2018		・麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） ・麻機遊水地フェスタ出展 ・環境保全セミナー開催
2019	・環境影響評価法施行令の一部改正の公布 ・静岡県版レッドデータブック【動物編】公表	・麻機遊水地クリーン作戦（外来植物駆除） ・環境保全セミナー開催
2020	・静岡県版レッドデータブック【植物編】公表	
2021		・環境保全セミナー開催（オンデマンド）



# (株)環境アセスメントセンターの CSR と業務紹介

令和 3 年の弊社の CSR 活動、業務の一部をご紹介します。

## 【CSR】麻機遊水地（浅畑川）における外来種防除活動

毎年、静岡県アセスメント協会として参加している麻機クリーン作戦がコロナで中止となっているため、自社で外来種駆除防除活動を行いました。

今回、防除の対象としたナガエツルノゲイトウ、オオフサモは、特定外来生物に指定されている植物です。

繁殖力が強く、生態系に被害を及ぼす恐れがあり、さらに水面を覆いつくし河川の流下阻害を招く恐れがあるとして、各地で防除対策が実施されています。



オオフサモ



ナガエツルノゲイトウ

## 実際の除去作業



作業前



ブルーシートを敷いて  
作業を始めます。



除去作業中。  
腰まで水に浸かって重労働です。  
3月なのに汗だく…



作業後

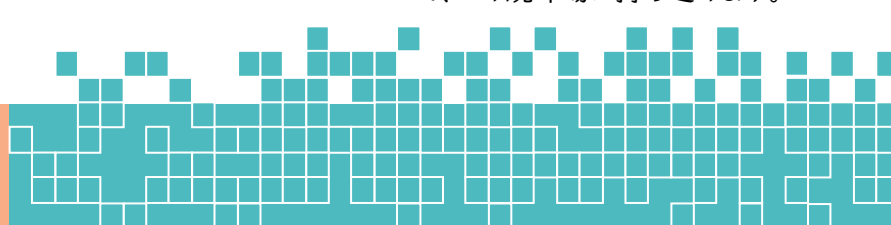
こんなにきれいになりました!!



頑張ったメンバーで記念撮影  
お疲れ様でした!



回収した植物  
特定外来生物なので袋を2重にし  
て、ごみ焼却場に持ち込みます。





## 【業務紹介】高山での UAV 撮影

弊社のドローン班と植物調査班が、南アルプス高山植物の UAV 調査（静岡県発注業務）を担当し、その映像資料がテレビ放送されました。

高山植物の UAV 調査は、南アルプスの 3,000m 級の稜線で実施し、UAV を使って、人が入れないエリアの高山植物とカールの動画を撮影しました。



↑ 調査状況 ↓



UAV 撮影(お花畑)



UAV 撮影(岩壁)



## 【業務紹介】講師派遣

今年度も水生生物観察会、外来種駆除作業等において、技術指導を行いました。講師は「分かりやすく説明する」ことが求められ、様々な場面で必要なスキルとなるため、若手社員を中心に積極的に実施しています。

### 水生生物観察会

夏季の水生生物観察会の事前講習として、市町等職員の皆様に向けて水生生物観察会の指導を行いました。こちらは 20 年近く続いています。



採集方法の説明中



実際に採ってみよう!

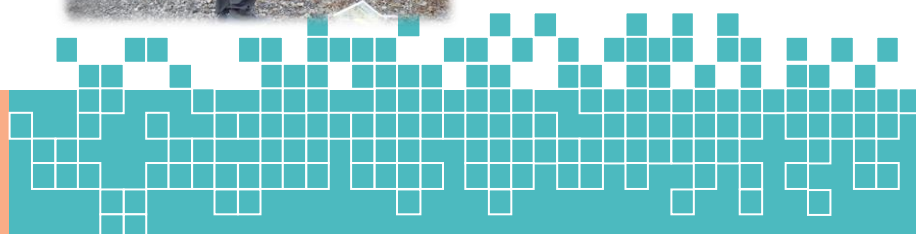


採集した生物で水質判定

### 外来種駆除指導

「富士山麓外来植物撲滅大作戦 I 富士山を外来種から守ろう!」(主催 静岡県・ふじさんネットワーク)において、弊社の植物調査班が、外来植物に関する技術指導(観察、除去活動)を担当しました。8 種の外来植物(コメツブツメクサ、ムラサキツメクサ、シロツメクサ、セイタカアワダチソウ、メマツヨイグサ、ヒメジョオン、ハルジオン、セイヨウタンポポ)を除去しました。

TV やインターネットニュースでも紹介されました!





弊社は『環境における医師となる』を合言葉に、安全で豊かな環境を保全するため、信頼のおける技術力で地域に貢献する企業を目指しています。以下に弊社業務とその一部の例、CSR 活動についてご紹介します。

## 業務紹介

環境アセスメントに係る、自然環境調査・生活環境調査及び、水質・土壌・大気等の各種環境分析を行っています。

### 計量証明

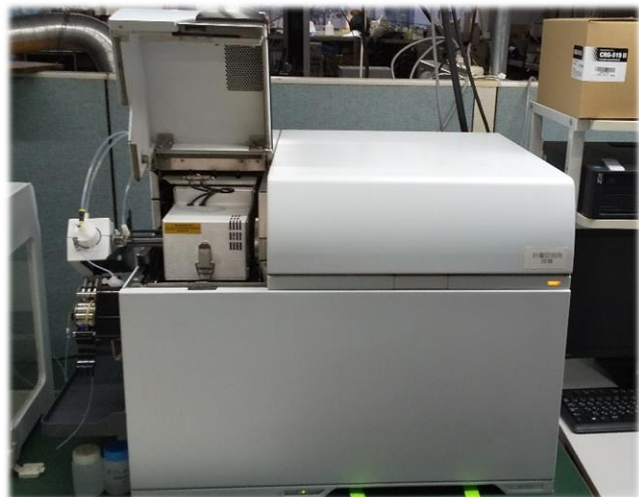
- ・水質分析 (河川水・地下水・事業場排水 等)
- ・煤煙測定
- ・騒音・振動測定

### 環境調査

- ・底質調査
- ・産業廃棄物分析 (燃え殻・汚泥・廃塗膜・PCB 等)
- ・アスベスト調査
- ・土壌汚染状況調査
- ・悪臭調査
- ・化学物質の濃度測定 (シックハウス測定)
- ・温泉分析
- ・林地開発許可に伴う希少野生生物調査
- ・希少植物の移植作業

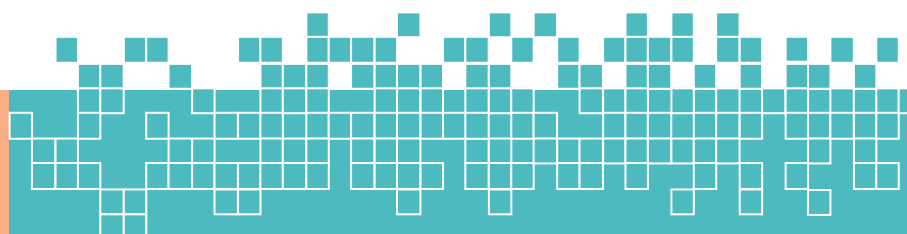


▲河川水の採水風景



▲ICP-MS

金属類の微量分析を行うことができます



## 希少植物の移植作業

林地開発許可に伴う希少野生生物調査により希少種が見つかった場合、保全が必要となります。対策については施主様へご提案をさせていただいていますが、中でも植物については弊社で移植作業も行っております。それぞれの種に適した生育環境を選定したうえで移植を実施し、モニタリングを行って定着の確認をします。実際にこれまでもキンランやシランなど、様々な植物の移植作業を行ってきました。



### ▲キンラン

静岡県レッドリスト:NT※

環境省レッドリスト:VU※

※ NT:準絶滅危惧種

VU:絶滅危惧Ⅱ類

### ▼シラン

静岡県レッドリスト:NT※

環境省レッドリスト:NT※



## CSR 活動への参加

5月11日御前崎市の下岬海岸にて、産業廃棄物処理協同組合の組合員として、御前崎中学校一年部主催の亀バックホーム大作戦(海岸清掃活動)に参加しました。地域の活動に参加することで、地域とのつながりも大切にしています。





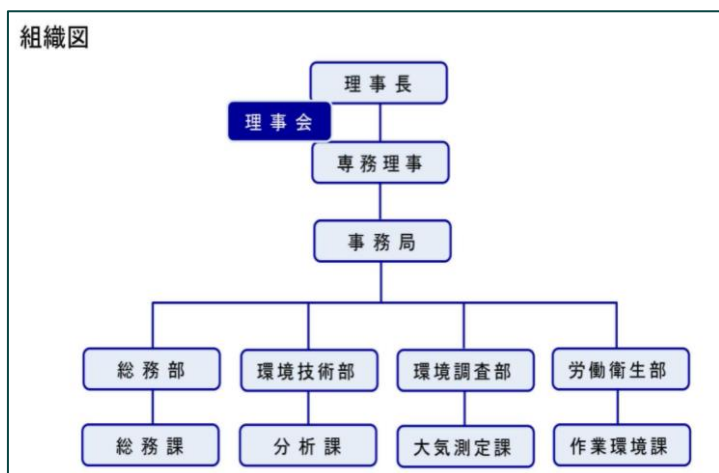
# (一社) 静岡県産業環境センターの業務紹介

## 健康で明るい地域社会と健全な産業の発展を目指して

表題の言葉は、当法人の定款に謳われた目的です。当法人は事業活動に伴って生ずる様々な環境問題を調査、測定、分析、評価し、環境の保全、向上、改善を推進する機関として、昭和 47 年に地域の産業界と行政機関が中心となり静岡労働基準局（現静岡労働局）の許可を受け設立されました。

皆様方から格別なご愛顧を賜わり連営は順調に推移し、永年に亘る技能の研鑽とノウハウの蓄積がもたらす高度な技術を駆使したデータとコンサルティングは、高い信頼を得ています。

歩みを止めることなく更に努力を重ねると共に、産業の進歩にあわせ日々複雑化する環境問題に対応すべく、新技術の開発にも力を注いでまいります。



## 地球環境保全

私たちは以下の事業を通じて、地球環境保全への貢献を目指しています。

- ・大気
  - ボイラー、焼却施設などの排出ガス測定
  - 一般環境大気測定
- ・水質
  - 工場排水分析
  - 河川水質分析
  - 地下水水質分析
  - 浄化対策支援
- ・土壌
  - 土壌汚染調査
  - 土壌ガス調査
- ・騒音
  - 工場、建設工事、道路騒音測定
  - 低周波音測定
- ・振動
  - 工場、建設工事、道路振動測定
- ・悪臭
  - 発生源・環境等臭気指数・物質濃度測定





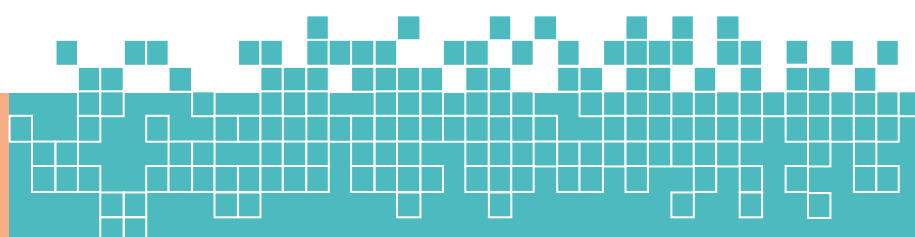
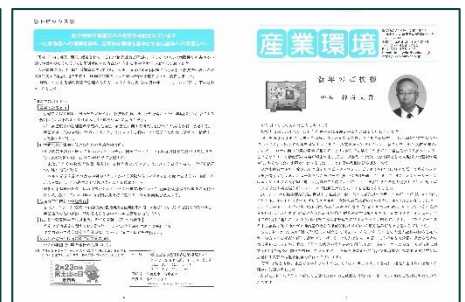
- ・産業廃棄物
  - 含有・溶出試験
  - 引火点試験
- ・環境アセスメント
  - 廃棄物中間処理施設等生活環境影響調査
  - 大規模小売店舗立地法関連調査
  - 環境影響評価
- ・環境コンサルティング
  - 大気汚染防止対策
  - 騒音・振動対策
  - 悪臭防止対策

## 労働衛生

- ・作業環境測定
- ・シックハウス関連調査
- ・局所排気装置定期自主検査
- ・特定建築物石綿含有建材調査
- ・労働衛生(工学)コンサルティング

## 教育

- ・環境情報セミナー
  - 定時総会の開催後に記念講演会として環境情報セミナーを行っています。
- ・労働安全衛生教育の講師派遣
  - 労働安全衛生教育の講師派遣の事業として、静岡県労働基準協会連合会等各種団体や民間企業が主催する安全衛生教育等の講師として、労働衛生(工学)コンサルタント及び作業環境測定士を派遣しています。
- ・産環セミナー
  - 労働安全衛生及び環境保全に関する教育及び指導の事業として、労務や環境の管理者及び実務者を対象とした以下の研修会を行っています。
  - ①労働安全衛生研修会
  - ②騒音・振動測定実務者研修会
  - ③悪臭測定実務者研修会
- ・機関誌「産業環境」発行
  - 安全衛生及び環境に係る法令等の改正や環境に関連する最新技術等の情報を収集し、機関誌として年2回発行しています。



## 静岡コンサルタント(株)の業務紹介と CSR

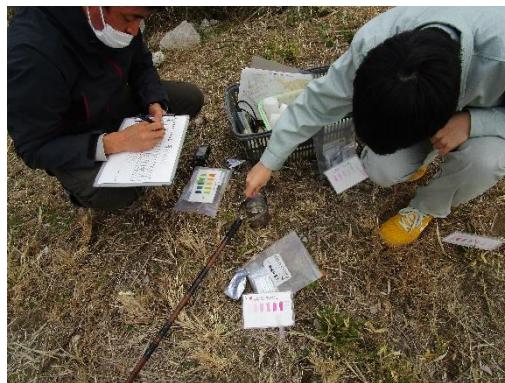
弊社では、事業による環境への影響に配慮し、専門家や地元 NPO と協働した自然環境調査・環境に配慮した工法の提案を行っています。取り組んでいる業務を紹介するとともに、地域の清掃活動、職場体験の受け入れなどを通じて、地域貢献のために下記の取り組みを実施しています。

### 松毛川自然環境調査

三島市に位置する松毛川（沼津市では灰塚川）は、昭和初期の狩野川の堤防工事により残された三日月形の止水域で、配慮すべき生物が生息しています。事業による影響を出来る限り軽減する対策を検討するため、自然環境調査を実施しています。



生態調査



水質検査



### 境川河川改良



三島市・清水町の間にある境川の護岸整備では、周辺の境川・清住緑地、丸池公園と一体的な整備を行いました。

生物の良好な生息・生育環境を守るため最低限の改変にとどめ、整備後に河川内の植生を復元するため、ミシマバイカモやミクリ等の既存植物を移植・保護し、完成後に定植するミチゲーション工法を提案しました。



## 中学生・高校生の職場体験

毎年近隣中学校・3校、高校・1校を受け入れています。地図情報システムを使って自宅までの地図作成や CAD や 3D ソフトを使用しての構造物設計など、「地図に残る仕事」の体験をしてもらいます。

また、測量の現場体験をしていただくこともあります。社会人としてのマナーやあいさつの仕方も学んでもらいます。



若手社員による現場見学会



設計ソフト体験

## 地域清掃活動



楽寿園清掃

三島地区環境保全推進協議会主催の楽寿園清掃へ年2回参加の他、地域清掃活動へ積極的に参加しています。また2020年に沼津土木事務所・三島市とリバーフレンドシップ協定を結び、大場川の清掃活動も行っています。



大場川清掃



## 献血活動



春と秋の年2回、本社駐車場にて、血活動を実施しています。毎回、若手からベテランまで多くの社員が参加しています。



# (株)東日の業務紹介とCSR



50年の実績から夢ある100年へ

総合建設コンサルタント

株式会社 東 日

弊社では環境調査の一環として、希少な動物や植物等の調査のほか、施設整備に伴い影響する既存樹木の移植等、保全対策の可能性を探る調査を行っています。

ここでは弊社が実施している環境調査の一例をご紹介しますとともに、地域貢献のための取り組みを紹介します。

## 既存樹木の保全対策調査

津波対策として行われている牛臥海岸防潮堤工事に伴い、隣接する沼津御用邸記念公園（国の名勝に指定されている「旧沼津御用邸苑地」を含む）にて、海岸沿いの松林が工事に影響する可能性があるため、移植または残置が可能か判断し、その対策を検討するための調査を行いました。

調査は、生育状況を見る樹木診断調査を実施するとともに、大径木は根の張り方等を見る根茎調査や土壌調査を行い、その可能性を図るための調査を行いました。



海岸沿いの松林



根茎調査



大径木の根の状況

## CSR 活動

### 土木の日

継続して、静岡県交通基盤部主催「土木の日」関連イベントに（一社）静岡県測量設計業協会のスタッフとして「土木の日 in 沼津港」の測量体験ブースに参加し、江戸時代に日本最初の実地測量による国土の地図（「大日本沿海輿地全図（だいにほんえんかいよちぜんず）」を作成された伊能忠敬氏の導線法を模した参加者による体験型のイベント（5m・7m・10mの長さを補足で測り、その結果を測量機器で確認する）を通じ、測量を身近で楽しく感じていただくよう取り組んでいます。



土木の日イベント（令和3年11月20日）



河川清掃

### 清掃活動

沼津市主催の「フェスタ・ゴミ・IN千本浜」への参加の他、道路、公園および緑地等の公共施設においてごみ拾いや花壇の手入れ・除草等の環境美化活動に取り組む「ぬまづまちピカ応援隊」へ参加し年2回沼津市大岡地内を流れる沼津市管理河川の清掃活動を行う等、身近な環境保全活動に社員一同積極的に取り組んでいます。





## 狩野川連合総合水防演習・広域連携防災演習

当社では災害時、地域コンサルタントとしてどのような形で地域に貢献できるのか考え、日々技術向上を目指し迅速かつ安全・安心な災害対応ができるよう取り組んでいます。そうした中、平成 29 年 5 月、国土交通省中部地方整備局・静岡県が中心となり、過去最大規模の水防演習・広域連携防災訓練に参加させて頂きました。そこではドローンによる被災状況調査並びにこの調査画像をメイン会場へ送信する役割をさせて頂いたことは大規模水害時の防災体制への取り組みとして有意義な経験となりました。



ドローンによる被災状況調査訓練



義援金ボックス

## 義援金活動

大規模災害など生じた際には、被災された方々などへの一助とならんことを願い、社内有志による発案をもって義援金ボックスを設け、従業員からの支援を募り、(公社)静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団を介し、日本赤十字社静岡県支部などへ寄託する活動を継続的に行っています。

- ・令和 3 年 7 月熱海市伊豆山逢初川土石流災害(熱海市)
- ・令和 2 年 7 月豪雨
- ・令和元年東日本台風

## 献血活動

健康であることへの感謝の気持ちと地域社会への恩返し of 気持ちを込めて当社創業 50 周年時の平成 26 年より継続して行っています。



献血協力(本社駐車場にて)



富士マラソンフェスタ

## 地域イベント活動への参加

新東名高速道路竣工前に開催された、同高速道路上をコースとする「ふじのくに新東名マラソン」や、モータースポーツの聖地「富士スピードウェイ」で開催された、雪景色をした雄大な富士山を眺め走る「富士マラソンフェスタ」などの地域イベントに参加したほか、従業員の自発的な社会参加として、地域社会における、子供たちのスポーツ活動などへの協力を促しています。

# (株)フジヤマの CSR

今回はフジヤマの主要な CSR 活動のひとつ、ホタルも棲める良い自然プロジェクトをご紹介します。

## 「ホタルも棲める良い自然」プロジェクト

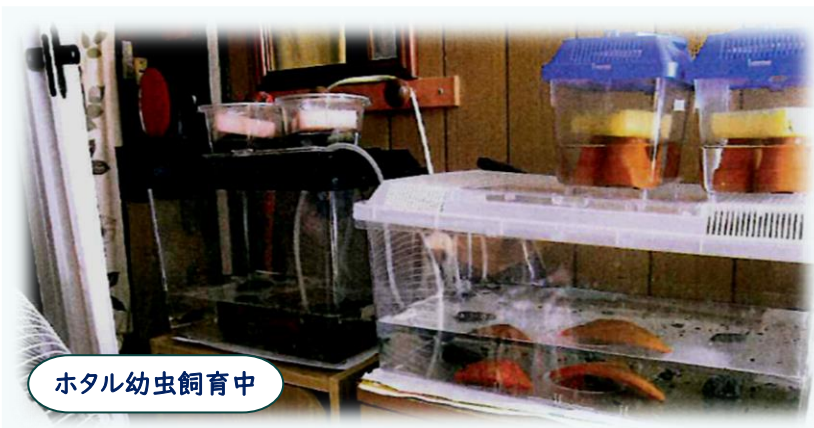
生物多様性の社会を実践するために私たちは、浜松地域とその子供たちを対象に 2014 年にこのプロジェクトを立ち上げました。プロジェクトは地域の自然環境の保全や再生を目的としたもので、ホタルの育成・放流、自然観察会や環境学習の場を通して、多様な生命のつながりを考え、豊かで快適な社会の実現に寄与しようというものです。



イメージキャラクター  
はまはたくん

## ホタルもすめる良い自然とは？

かつてホタルは私たちには普通の生き物でした。ところが、自然環境の悪化でホタルもメダカもドジョウもミズスマシも、今では珍しくなりました。かつて身近にいた生きものが戻って来られる豊かな自然環境の再生、保全を目指すのが「ホタルもすめる良い自然」の活動です。この取り組みは、実は、忙しく生きる人間にも、すこやかで、住みやすい環境をもたらすでしょう。



ホタル幼虫飼育中

信州大学名誉教授の藤山静雄先生の指導のもと、社員がいちから勉強しました。地域のヘイケボタルの採取許可を得て、飼育も始めました。たくさんのホタルを毎年飼育するのはとても大変だったようです。

先生をはじめ立ち上げ時のメンバーのみなさん、ご尽力ありがとうございました！



## 活動内容

放流イベントや講演会のほか、年3回の環境学習会も行っています。みどりーな（浜松市緑化推進センター）では、浜松公園緑地協会と協力して、昆虫・植物の採集、観察から学ぶ環境教室を継続して行っています。



藤山先生による授業



昆虫・植物の採集、観察

## 地域に育てられた企業としてできること

かねてより活動を続けているこのプロジェクトですが、遂に！文部科学省の「青少年の体験活動推進企業表彰」において「審査委員会奨励賞」を受賞しました。これを励みに、地域に育てられた企業として、より一層地域に貢献することができればと思います。

令和二年度 青少年の体験活動推進企業表彰 審査委員会奨励賞

## 株式会社フジヤマ

「ホテルも棲める良い自然プロジェクト」



# 静岡県環境アセスメント協会 会員一覧

## 株式会社 環境アセスメントセンター

〒420-0047 静岡市葵区清閑町13番12号 Tel054-255-3650 Fax054-253-7891  
環境アセスメント／動植物・生態系調査／環境・防災地質調査／生活環境調査／環境基本計画  
地球温暖化対策実行計画／生物多様性地域戦略／環境教育／適応計画

## 株式会社 サイエンス

〒424-0812 静岡市清水区小芝町4-13 Tel054-361-0200 Fax054-361-0202  
生活環境調査／自然環境調査／影響予測・総合評価／環境計量証明(大気・水質・土壌・悪臭・騒音・振動)  
作業環境測定

## 一般社団法人 静岡県産業環境センター

〒431-2103 浜松市北区新都田一丁目4番6号 Tel053-428-3430 Fax053-428-3447  
環境調査／環境計量／影響予測／総合評価環境コンサルティング／環境管理計画／作業環境調査  
エネルギー資源の有効活用

## 静岡コンサルタント 株式会社

〒411-0804 三島市多呂128番地 Tel055-977-8080 Fax055-977-8600  
建設コンサルタント／環境調査・影響予測・総合評価・測量・地質調査・補償コンサルタント／民間開発  
都市計画・区画整理・交通計画／道路・橋梁・上下水道他土木設計／施工管理／農村整備／公園整備

## 株式会社 東日

〒410-0022 沼津市大岡2240-16 Tel055-921-8053 Fax055-924-8122  
環境調査／影響予測・総合評価／道路設計／橋梁設計／治水対策／土砂災害対策／上下水道  
行政支援／公園・面整備／地質／測量／補償／地理情報システム／民間開発

## 株式会社 フジヤマ

〒430-0946 浜松市中区元城町216-19 Tel053-454-5892 Fax053-455-4619  
環境アセスメント／環境調査／保全対策／民間事業／史跡整備・文化財活用／農業土木  
航空写真測量／地域計画／地形・地質調査／建設コンサルティング／設計・施工監理

発行 2022年1月

静岡県環境アセスメント協会  
TEL054-255-3655

〒420-0047 静岡市葵区清閑町13-12  
HP:<http://www.habi.ne.jp/sea>